

講義名	高齢者福祉論		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	渡邊 健		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 1時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	41070

主題と概要

高齢者福祉の理念と実際について基本的な知識を習得する。

到達目標

本講義では、現代社会における高齢者の位置づけや課題、高齢者福祉の理念・歴史・法制度体系、高齢者福祉における援助の方法、について基礎的知識を習得して現状の問題点を考察して論じることのできる基礎的視点を身に付ける。

提出課題

適宜、授業のなかで提示する。

評価の基準

期末テストの成績、出席カードへのコメント記載内容および講義への参加姿勢により評価する。

履修にあたっての注意・助言他

テキスト以外に配布する資料は、学習目標を達成するために重要なキーワードを提示するものであり、保管しておくこと。「評価の基準」の講義への参加姿勢は減点法で行うが、その内容は私語、携帯電話の着信音、メールの操作等を含む。

教科書

.新・社会福祉士養成講座<13>「高齢者に対する社会福祉士養成講座編集委員 中央法規
る支援と介護保険制度」 2019年. 会

プリント資料及び参考文献

適宜、授業のなかで配布、紹介する。

授業計画

1. 高齢者の社会的特性
2. 高齢者の生活実態と社会情勢
3. 高齢者福祉制度の発展過程
4. 高齢者福祉制度の発展過程
5. 介護の概念や対象
6. 介護保険制度
7. 介護保険制度
8. 介護保険制度
9. 地域包括支援センターの役割と実際
10. 介護予防とケアマネジメント
11. 高齢者虐待の防止
12. 認知症ケア
13. 終末期ケア
14. 高齢者における相談援助
15. 高齢社会における権利擁護

予習・復習

授業の終了時に次回テーマを述べるので、各自が書籍・インターネット等で関連する事柄を調べて考察しておくこと。授業の最初に前回授業に係る小テストを実施することがあるので、復習をしておくこと。

備考